

【記入例】制度改正による増額の場合

※その他の事由の場合は、こども未来創造課へご相談ください。(TEL:055-934-4827)

児童手当

額改定認定請求書 額改定届

(あて先) 沼津市長

提出年月日	
令和 ○年 ○月 ○日	昭和 ○年 ○月 ○日

窓口に出す日
または
ポストに投函する日

受給者	ふりがな 氏名	ふりがな 受給者名(手当が振り込まれている人)	性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	生年月日	昭和 ○年 ○月 ○日 平成 ○年 ○月 ○日
	住所	沼津市 御幸町16-1	日中連絡のつく電話番号	電話	○○○-○○○○-○○○	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者

増額又は減額の別 増額 減額

増額又は減額の対象となる児童(高校生年代まで)

No	ふりがな 氏名	続柄	生年月日	同居 別居 の別	住所 別居の場合のみ記入	監護の 有無	生計 関係	留学している場合の 出国年月
1	高校生年代の児童の名	<input checked="" type="radio"/> 子	平成 ○.○.○ 令和 ○.○.○	<input checked="" type="radio"/> 同居 <input type="radio"/> 別居		<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 同一 <input type="radio"/> 維持	令和 年 月
2			平成	同居 ・ 別居				
3				同居 ・ 別居				

別居の場合は、「別居」に○をつけ、
右の「住所」に児童の住所を記入してくださ
い。

【監護の有無】
養育している場合は、監護「有」に○をつけてください。
※「無」の場合、手当は増えません。

【生計関係】
実子・養子・未成年後見人の場合「同一」に○をつけて
ください。それ以外(配偶者の子など)の場合は「維持」に
○をつけてください。

増額又は減額の対対象と
(18歳年度末経過後、22歳年度末)

No	ふりがな 氏名	続柄	生年月日	同居 別居 の別	住所 別居の場合のみ記入	当の 有無	負担の 有無	留学している場合の 出国年月
4	18歳年度末~22歳 年度末までの子の名	<input checked="" type="radio"/> 子	平成 ○.○.○ 令和 ○.○.○	同居 <input checked="" type="radio"/> 別居	東京都○○区1番1号	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	令和 年 月
5			平成	同居 ・ 別居				

【監護相当の有無】
日常生活上の世話及び必要な保護をして
いる場合、「有」に○をつけてください。

【生計費負担の有無】
同居で子の学費や家賃・食費などの生計
費の一部を親が負担している場合や、別
居で親が学費や生活費の一部を仕送りして
いる場合は「有」に○をつけてください。

※どちらかが「無」の場合、手当は増えませ
ん

増額した理由

ア. 出生
イ. その他 (**制度改正**)
エ. 死亡した

減額した理由

イ. 監護しなくなった
ウ. 生計を同じくしなくなった
エ. 生計を維持しなくなった
オ. 日本国内に住所を有しなくなった
(留学を理由とするものを除く)
カ. 未成年後見人でなくなった
キ. 児童の兄弟等を監護相当の世話をしなくな
った

シ. その他 ()

事由の発生した年月日

※必ずこの日を記入 令和 6年 10月 1日

★追加書類が必要な場合があります

- ・ 22歳までの児童の兄弟等の監護相当・生計費の負担が両方とも「有」の場合 ⇒ 確認書
- ・ 高校生年代までの児童と「別居」している場合、児童との生計関係が「維持」である場合 ⇒ 申立書
- ・ 申請者が「父母指定者」「未成年後見人」である場合 ⇒ 申立書・事実のわかる書類
- ・ 児童やその兄弟等が海外留学している場合 ⇒ 申立書・状況のわかる書類